

茅ヶ崎市保健所管内感染症情報

令和7年第16週（令和7年4月14日～令和7年4月20日）

【保健所からのお知らせ】

○今週、注目の感染症は、「伝染性紅斑（リンゴ病）」です

伝染性紅斑とは、ヒトパルボウイルスB19によるウイルス感染症で、頬（ほお）がリンゴのように赤くなることから別名「リンゴ病」とも言われます。感染者の咳やくしゃみを吸い込むことによって感染する飛沫感染や、ウイルスのついた手を介して口や鼻などの粘膜から感染する接触感染が主な感染経路です。

日頃の感染予防策としては、こまめな手洗いや咳エチケットを心がけることが大切です。また、感染者との密接な接触を避けることも有効です。特に妊婦や免疫力が低下している方は、感染を避けるための注意が必要です。

○警報・注意報について

第15週から定点医療機関数が変更されたことによる、定点把握対象疾患の警報・注意報への影響について、現在厚生労働省が確認をしているため、当面の間、当保健所においても、警報・注意報の発表は行いません。

【全数把握対象疾患】

	診断（第16週）（件数）	累計（令和7年第1週以降）（件数）
一類感染症		
二類感染症	結核(1)	結核(12)
三類感染症		
四類感染症		レジオネラ症(1)
五類感染症		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(1), 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1), 後天性免疫不全症候群(1), 侵襲性肺炎球菌感染症(3), 梅毒(4), 百日咳(2)

【定点把握対象疾患】 → 休診等により報告なし（定点当たり報告患者数を算出するための分母から除かれます）

	医療機関	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
小児科	A	0	2	0	0	5	14	1	0	5	0	0	0
	B	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	C	1	0	0	0	1	19	0	1	3	1	0	0
	D	0	1	1	0	5	4	0	0	6	0	0	0
内科	E	3	3										
	F	0	1										
	G	0	0										
合計		5	7	1	0	11	37	1	1	15	1	0	0
定点当たり		0.71	1.00	0.25	0	2.75	9.25	0.25	0.25	3.75	0.25	0	0

	医療機関	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
眼科	H	0	4
	I	0	0
合計		0	4
定点当たり		0	2.00

茅ヶ崎市保健所管内における上位3疾患

	疾患名	今週	先週
1	感染性胃腸炎	37	30
2	伝染性紅斑	15	4
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	7

【急性呼吸器感染症（ARI）】

	医療機関	急性呼吸器感染症
小児科	A	127
	B	45
	C	89
	D	80
内科	E	53
	F	29
	G	12
合計		435
定点当たり		62.14

茅ヶ崎市保健所保健予防課





